オオアジサシ東京都内にて獲らる

Thalasseus bergii cristatus captured in Tokyo

福田 信 正

Nobumasa Fukuda

オオアジサシは熱帯性の鳥で我が国に於ては従来南鳥島、大東島（蕃殖）、琉球等より知られているのみであつた。然るに1947年8月31日東京都中野区野方町の民家に本種の雄の幼鳥が1羽迷行し来つた。恐らく今回が本州に於ける最初の記録と思はれる。

体各部の測定は嘴 43.5mm. 翼長 290mm. で成長よりかなり小さく又頭部は淡灰黒色で成長よりうすく背部は白色部が多く明らかに幼鳥である事が判るのである。

該鳥は捕獲後飼育されたが同年10月6日に消化器病の爲斃れた。なお種の同定は飼育中に榎山徳太郎氏に教示頂いた。

東京都内に於て獲られた
オオアジサシ

Résumé

A young Eastern Crested Tern captured in the city of Tokyo in August 31, 1947, forms the first record of this species from Honshu.